



地域連携セッション：地域と”学び”でつながる 情報学部

雑誌名	発表予稿集：情報学シンポジウム
巻	2017
ページ	28-28
発行年	2017-10-14
出版者	情報学シンポジウム実行委員会
注記	木谷友哉（コーディネーター）
著者版フラグ	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10297/10474

国立大学法人静岡大学は、現在、地域貢献に重点を置いた教育・研究活動を推進しています。私たち情報学部も、学校や産業界に向けた情報学教育を展開して地域貢献に努め、さらに、そこで得た経験と知識をもとに教育研究力の向上に励んでいます。

その取り組みの例として、遠山紗矢香特任助教、野口靖浩講師の若手教員二人からそれぞれの活動に基づく話題を提供し、会場のみなさまと一緒にこれからの情報学部の地域貢献の在り方を議論したいと思います。

コーディネータ紹介



木谷 友哉

(静岡大学情報学部情報科学科・准教授)

略歴

奈良工業高等専門学校情報工学科卒業。大阪大学大学院情報科学研究科博士後期課程修了、博士(情報科学)。奈良先端科学技術大学院大学助手、同助教、静岡大学若手グローバル研究リーダー育成拠点特任助教を経て、現職。

専門分野/研究テーマ

ITS (高度交通システム)、自動二輪車、センサーネットワーク、データ科学

主要業績

- T. Kitani, "Bikeinformatics: a Sensing Infrastructure with Two-Wheel Vehicles and Its Application for Intelligent Transportation System with Information Science and Technologies," Proc. BMD2016MKE, figshare (3976569): 1-12, 2016.
- 木谷 友哉, "二輪車研究への情報科学の応用: Bikeinformatics 二輪車情報学," 第60回システム制御情報学会研究発表講演会 講演論文集, (151-1): 1-6, 2016.
- 木谷 他, "運転者に対する交通安全支援のための指向性アンテナおよび車間通信を用いた歩行者の位置推定手法," 情報処理学会論文誌 数理モデル化と応用 (TOM), 7(2): 74-85, 2014.